



スポーツ No.75 クラブ通信

2019 年 1 月 1 日発行

発行者：宮内孝知／編集：広報部会
〒359-1164 所沢市三ヶ島 3-1407-1
電話 04-2947-3481



所沢市総合型地域スポーツクラブ「通信 75 号」に寄せて

所沢市教育委員会 教育長 内藤 隆行

新年明けまして、おめでとうございます。

所沢市総合型地域スポーツクラブ通信 No. 75 号（新年号）発刊に際しまして、ご挨拶申し上げます。

日頃より、宮内 孝知会長をはじめ、会員の皆様におかれましては、本市の様々な施策や事業等に多大なご支援・ご協力をいただいておりますことに対し、心より感謝申し上げます。

思い起こせば平成 11 年の 2 月に、早稲田大学人間科学部スポーツ科学科（現スポーツ科学学術院）の先生方から「スポーツを愛好する者が集い、会員の自治のもと相互に協力して定期的にスポーツに親しみ、地域のスポーツ活動やボランティア活動などを行うことで、明るく豊かな生活の実現を目指す総合型地域スポーツクラブを所沢に創りたい」との申出を受け、大学関係者と既存のスポーツ関係団体等のご協力をいただき、所沢市西地区総合型地域スポーツクラブ（WASEDA Club 2000）が設立されたのが 1 年後の平成 12 年 2 月でした。

本市では、平成 18 年に「所沢市スポーツ振興計画」を策定し、「いつでも、どこでも、誰もが楽しめる豊かな生涯スポーツ社会の実現」を目指し、様々な取り組みを進めてまいりました。また、平成 28 年には「所沢市スポーツ推進計画」に改め、計画期間を「第 5 次所沢市総合計画後期基本計画」に合わせ、平成 30 年度までの 3 年間とし、「市民が手軽にスポーツを楽しみ、健康長寿になれるまち」を目指しています。

スポーツを取り巻く環境は、社会環境や市民の生活様式と価値観の変化にともない、余暇の使い方も多様化する中、スポーツに求められる役割も多様化してきました。

所沢市総合型地域スポーツクラブは、平成 11 年度に文部科学省（当時文部省）が進めていた「総合型地域スポーツクラブの育成モデル事業」の指定を受け、所沢市の西部に位置する早稲田大学を拠点に設立され、現在 18 年目を経過し、種目 15、会員数 1,100 名を超えるまでになりました。

同クラブは、いろいろなスポーツ（多種目）を、子どもから高齢者まで（多世代）の方が、初心者からトップレベルまでの志向（多志向）に合わせて参加できるという特徴をもち、地域住民により運営され、生涯にわたりスポーツに親しむことができるスポーツクラブとして、その果たす役割は大きく、市のスポーツ振興にとりましても期待は益々大きなものになっていくと確信しております。

また、同クラブは平成 30 年度埼玉県・教育ふれあい賞を受賞されました。本表彰の受賞基準には、学校・家庭・地域が一体となって、児童生徒の健やかな育成に著しい成果を上げている団体とあり、日ごろの活動はまさに表彰に値するものであると思います。今後におかれましても、地域の皆様とともに所沢市のスポーツ活動を支えていただきたいと思っております。

教育委員会といたしましても、「心身のたくましさ」「未来を拓（ひら）く知恵」「ふるさと所沢を愛する心」という三つの宝を誰もが大きく伸ばせるような様々な施策を推進して参りますので、皆様の一層のご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。今後も、「市民が手軽にスポーツを楽しみ、健康長寿になれるまち」を目指してさまざまな施策を進めてまいりますので、皆様の一層のご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

結びに、貴団体のご発展と皆様のご健勝を祈念いたしまして、あいさついたします。

クラブ創立前史～次の 20 年のために～

早稲田大学 教授 木村 和彦

新たな元号になり、来年に創立 20 周年を迎えるクラブの節目の時に、連綿と発行されてきたクラブ通信に寄稿させていただけることになり、大変うれしく思います。設立当初から関わっている者の“思い出話”で良いということでしたので、記憶違いを気にせず書くことをご寛容ください。温故知新、もしかしたら故（ゆえ）を温めることが、新しいクラブの発展に役立つことがあるのでは、という思いもあります。ちゃんとしたクラブ史作成の折には、資料に基づいてご協力させていただきますのでご容赦ください。

略称（WASEDA club 2000）にもあるように、クラブは 2000 年に創設（設立総会が開催）されましたが、その準備が始まったのは、おおよそ 1 年前、私が早稲田大学人間科学部（所沢キャンパス）に赴任した年に遡ります。当時、文部省（現文科省）が、総合型地域スポーツクラブ育成モデル事業を打ち出したのが 1995 年。2000 年 9 月には、「スポーツ振興基本計画（2001 年～2010 年）」が策定され、その中で全国の各市町村に少なくとも一つは総合型地域スポーツクラブを育成することを掲げました。私は、モデル事業の時から国の担当者と一緒に全国のクラブを視察し、自治体に政策を説明するようなことを行っていた関係から、「総合型地域スポーツクラブ」育成マニュアル“クラブづくりの 4 つのドア”の作成協力者（執筆者）となりました。一方で、大学もまた、従来の研究と教育に加えて、生涯学習、地域に開かれた大学、地域貢献を新たな役割として模索し始めていました。そこで後に初代会長になる佐々木秀幸先生、宮城淳先生（第 2 代会長）、宮内孝知先生（現会長）を始め、私を含めた数人の教員が理論だけに飽き足らず、具体的な実践の場を求めて、クラブ設立の検討を始めます。

最初の課題は、地元の所沢市や既存団体へ説明し、理解と協力を得ることです。私の記憶では、当初は、大学教員と同じくボトムアップの展開を考えましたが、最終的には市長と教育長に直接お会いして、ご理解をいただきトップダウンで動き出すことになります。国の育成モデル事業の補助金を受けることが決まり、学校、体育協会、スポーツ少年団、体育指導委員、自治会などの関係者に集まってもらい、設立準備委員会（1999 年 10 月）が立ち上げられ、具体的な規約づくりや組織、事業計画や予算案、設立総会の準備（会員募集は設立総会后）など課題は山積、事務局は、国の補助金の関係もあり、市の担当課が担うことになりました。

私の初仕事は、規約の素案づくりです。幸いにも、全国のさまざまなクラブの規約についての知識はありましたので、それらを参考に作ることにしました。最も大切なのは、クラブの魂でもある“目的”です。「会員に対して日常生活の中で自発的に運動やスポーツを楽しむ場を提供する」とともに、「会員相互の親睦を図り、ひいては広く所沢市におけるスポーツの振興と地域社会における健康で明るく豊かな生活の実現に貢献する」とあります。単に自分たちがスポーツを楽しむだけでなく、会員の親睦、さらには所沢市民の健康で豊かな生活の実現に貢献するという高邁な理念を掲げています。しかも会員になるには、“クラブの目的に賛同する”ことが求められていますので、会員一人ひとりがこの目的の達成に向けた活動をするのが大切です。

規約づくりでの笑い話。第 3 章会員に入会資格がありますが、第 12 条“クラブに入会できる者は、原則として所沢市内に在住する者とする。”となっています。これは、国の補助金が市を通じて受けることになったため市民限定となったのですが、この時私は東京都民でしたので、危うく自分が入れない規約を作るところでした。“ただし、運営委員会が認めた場合は、この限りではない”の下りは、私が会員になるための魔法の言葉だったのです。その後、私は当初 1 つだ

った総務・広報部会長&テニスサークル会員として参加することになるわけですが、決して順風満帆の船出とは行きませんでした。大学を拠点とした総合型地域スポーツクラブの先駆けとなったわけですから、大学も市もクラブも試行錯誤の連続が待ち受けていました。それが大学、市、クラブの三者の連携協定につながったり、スポーツ科学部の設置（2003年）とも関係することになるとは、夢にも想像していませんでした。昔話が長くなりました。この続きはまたの機会に譲りたいと思います。

運営委員会 報告

本年度、運営委員会は12月17日で3回目の開催となりました。委任状を含めて19名の参加、事務局、専門部会、市民フェスティバル等について報告がされました。協議事項として、クラブの保険や20周年記念事業を含む事業等について提案、承認されました。

総務部会

規約の見直しについて

- ・総会および運営委員会の成立要件及び議決要件の明文化
- ・慶弔規定に関すること。

企画財務部会

キネシオテーピング講習会について

- ・申込状況報告
- ・追加申し込み受付 1月末

広報部会

クラブ通信 75号について

1月1日発行号の進捗状況報告
編集会議・校正会議についての説明

指導部会

指導部会の活動目標と部会としてクラブの抱える諸問題にどう対応していくか？
今後の部会活動について協議を進めている

市民フェスティバル 実施報告

開催日 2018年10月27日、28日

内 容 クラブの広報活動として、実行委員会を立ち上げ、企画・運営を行いました。

来場者数 27日（土）382名 28日 521名

参加賞 250個×2日 特別賞（規定をクリアした個数をとってもらう）

協力者人数 27日（土）午前29名 午後28名 28日（日）午前27名 午後28名

会計報告 《予算150,000円 決算146,244円 残高 3,756円》

参加費 4,000円

ポケットティッシュ 1,000個 9,547円

種目協力費（9種目+8種目=17種目）×2,000 34,000円

参加賞 108×250ヶ×2日 54,000円

特別賞 32,699円

駐車料金等 3名×2日 5,200円

消耗品等（スタンプ、お茶、ラミネート、ビニール袋など）6,798円 合計 146,244円

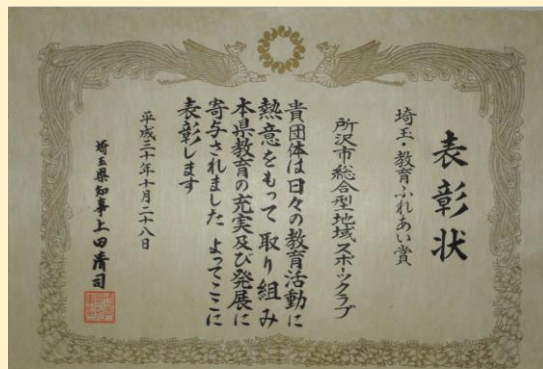
※携帯型テーブル3脚、横断幕用支柱、のぼり旗固定用アンカー、合計36707円

クラブジャンパー50枚 113,400円 については備品購入費用としました。

埼玉・教育ふれあい賞」表彰式の報告

去る10月28日（日）埼玉県庁 第三庁舎講堂において、「平成30年度 埼玉・教育ふれあい賞」の表彰式が行われ、当賞を受賞したクラブを代表して出席いたしました。

前号で掲載した通り、この賞は教育に対する理解と関心を深めるとともに、心豊かな子供たちの育成を図るため、埼玉県が11月1日を「彩の国教育の日」、11月1日から7日までを「彩の国教育週間」としているのに合わせて、日々の教育活動に熱心に取り組む県内の学校・団体を表彰するものです。



当クラブは、「スポーツとのふれあいで体力づくり」をテーマに、所沢市のスポーツ振興と子供たちへの体力づくりに取り組んでいる活動が評価され受賞いたしました。

表彰式は、受賞した学校・幼稚園関係22団体・一般19団体合わせて41団体と教育関係者の出席の下、埼玉県副知事（県知事代理）から1団体ずつに表彰状と記念品が手渡されました。

会場では表彰団体の活動を紹介したパネルが展示され、当クラブは子供たちが活動する様子を中心としたパネルを展示いたしました。

今回の受賞で、私たちクラブの存在が大いに高められるのではないかと期待しています。

副会長 村田 敏次



「豪雨災害義援金募金」報告

クラブ通信 74 号にて支援協力をお願いしておりました募金についてご報告致します。クラブ一般会計より 50,000 円と会員個人から 5,000 円、合計 55,000 円を 9 月 28 日付けにて送金致しました。

市民フェスティバル

2018年10月27日28日

本部(受付)



記録表の配布

グラウンド・ゴルフ



ホールインワンを狙って！

ストラックアウト



当てればくっつくぞ！！

ストライクなるか!?



ペットボトルボウリング

しっぽ取りゲーム



鬼の尻尾を抜き取るぞ！！

何枚抜ける？



フライングゲッター9

がんばれ～！！

なわとび 30



本部 (参加賞・特別賞)

たくさん子どもたちにチャレンジしてもらえました。早々に参加賞が無くなりました。



陸 上 競 技



陸上競技サークルは、大学所沢キャンパスの陸上競技場を拠点に、【毎週日曜の 14 時半】より活動を行っています（一部コースでは、木曜 18 時半からも開催あり）。

また、サークル内では以下の 3 コースが編成されており、それぞれの年代や希望に応じてコース分けを行っています。

【K コース (Kids: キッズ)】

小学 4～6 年生を対象としたコースです。

この年代は、発育・発達の初期段階にあたるため、あまり専門的なトレーニングは相応しくないと考えており、将来に陸上競技の「走・跳・投」に繋がるような、身体の動きづくりと何よりスポーツの楽しさを身につけることを主目的にしています。



【G コース (General: 中学生からシニアまで)】

短距離・フィールド種目、そして中長距離種目といったいわゆる「Track&Field」を行うコースです。通常の活動は短距離（瞬発）系と長距離（持久）系のグループに分かれて基本メニューを作成し、スタッフがアドバイスをしながらトレーニングを行っています。



【R コース (Running: ランニング・ジョギング)】

長距離種目やロードレースを楽しむ市民ランナーや、健康ジョガーを対象としたコースです。基本的なトレーニングコースは、400mトラックや外周（700m）コース、キャンパス周回（2.5k）コースを利用しています。

参加者それぞれに目的や体力レベルに違いがありますので個別のメニューはスタッフと相談しながら調整しています。



活動にあたって、スタッフは大学競走部の学生が協力してくれています。

日本代表にも選ばれる選手が中学生にスタート技術を伝えていたり、箱根駅伝で活躍した選手が自分の両親と同年代かもしれないランナーとジョギングをしているなど、なかなか微笑ましい光景ですが、同時に、洗練された動きを間近で「見て学べる」ことは、このサークルの利点だと思います。

一般的に生涯スポーツとは、「体力をあまり使わない、楽しみのスポーツ」として捉えられがちです。しかしわれわれは、「生涯を通じて現役として、競技に挑んで・楽しんでいく」姿

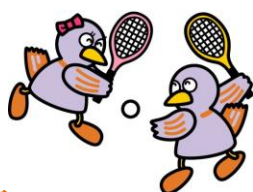
勢で陸上競技に長く関わっていけるような組織作りをしていきたいと考えています。

例えば、レベルを問わずに競技者（会員）が、それぞれの目標に向かって共にトレーニングをする。また、親子が同じ競技場でお互いに刺激を受け、かつ楽しみながら競技に打ち込む。そして、家に帰れば共通の話題でコミュニケーションが取れる。

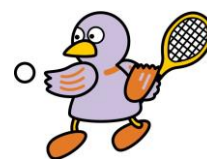
そんな光景を目指して、「陸上競技」を実践するサークルを作ることがわれわれの目標です。



毎年恒例の暑気払い バーベキュー



テニス



【活動概要】

テニスサークルは現在約 110 名の会員で週 5 日延べ 10 時限（1 時限 90 分）の練習と 3 時限のフリースクール（コーチはつかないで集まった有志が自由に試合を楽しむ）で活動しております。なお日曜日はジュニア（小学生）の人たちの時限が 2 時限あります。時限によって人数に多い少ないはありますが概ね 8 から 12 名程度がコート 2 面を使用して練習、試合を行います

【特 徴】

- ① 早稲田 OB のコーチがそれぞれのレベルに合わせた指導をしてくれます。
- ② テニス専用の球出しマシンを駆使した効率的な練習。

【練習の大まかな流れ】

- ① 準備体操
- ② ショートテニス（ストローク＆ボレー）
- ③ マシンを使用したストローク＆ボレー
- ④ サービス・・・ここまでで概ね 60 分
- ⑤ ダブルスの試合形式での練習
- ⑥ 最後に整理体操とコートの整備



テニスサークルでは活動時間内にいつでも見学・体験が出来ます。ご興味のある方は Club2000 事務局にお問い合わせください。

【毎年恒例のイベント】

- ① 無料体験教室（今年度は 9 月 9 日（日））
- ② テニスフェスティバルー会員の親睦テニス大会 - （今年度は 10 月 21 日（日））

とても寒い日が続いていますが、WILDの子供はいつも
元気にスポーツを楽しんでいます！！

さて、第13回所沢スポーツスクエアのご案内です！
誰でもできるニュースポーツを大学生と一緒に楽しんじゃおう！



《第13回 所沢スポーツスクエア》

日 時 2月3日（日）9：00～16：30

種 目：キンボール、アルティメット、グラウンド・ゴルフ

対 象：小学校1～6年生

場 所：早稲田大学所沢キャンパス スポーツホール

（西武池袋線 小手指駅南口より「系統02」に乗車「早稲田大学 下車」）

参 加 費：500円（保険代含む）

持 ち 物：体育館シューズ、昼食、飲み物、外履き用の袋、
タオル、スリッパ（保護者の方用）

応募方法：氏名（ふりがな）、学校名、学年、名前、性別、住所、電話番号
を書いて s.square2019@gmail.com にご連絡ください。

スクエアの
お申込は
こちらへ



写真は2017年度の様子です。2018年2月4日（日）

※スポーツスクエアは子どもゆめ基金から助成金を受けClub2000が主催する事業で、
WILD359ersが実施しています。所沢の子どもたちの体と心を元気にしてもらいたいと
毎年開催しています。

たくさんのご応募お待ちしております！！



WILD359ers

早稲田大学の学生が小学生にスポーツを教えています。
クラスは3種、「フラッグフットボール」「ダンス」「ニュー
スポーツ」です。ホームページで活動をご覧ください。

<http://wild359ers.main.jp/>

グラウンド・ゴルフ



秋のよしおか温泉GG大会



10月26日秋の研修旅行「よしおか温泉GG大会」が47名の多数の参加者で行われました。起伏のある本格的天然芝コース、不慣れな芝に苦戦しながら果敢に挑戦、プレーを楽しみました。

優勝 石井徳治 76T-① 2位 庄司好弘 85T-①
3位 合津文子 85T-②

埼玉県グラウンド・ゴルフ協会創立 30 周年記念

埼玉県グラウンド・ゴルフ協会は創立 30 周年を迎えました。9月30日に記念式典、表彰式ならびに祝賀会が開催され、グラウンド・ゴルフの振興と発展に寄与した、所沢市グラウンド・ゴルフ連盟の元会長の城谷清司氏に功労者表彰状と記念品が授与されました。

第46回定例 GG 大会

11月13日(火)今年度最後の第46回定例大会が秋晴れの下、74名(男性38名、女性36名)の参加者で行われました。

《男性の部》

優勝 斎藤 文雄 72T-②
2位 黒沼 正彦 74T-②
3位 中島 健二 76T-②



《女性の部》

優勝 山崎 和子 72T-④
2位 山崎美佐子 73T-③
3位 合津 文子 75T-②

優勝カップを手に初優勝の斎藤さん、山崎さん おめでとうございます

各地大会参加

- ☆10/23 第21回所沢市連盟秋季GG大会 入賞者 男性5位:中武司 女性6位:沖田正子
- ☆11/10 第10回埼玉県西部地区GG大会 入賞者 男性20位:新川義光
- ☆11/20 第9回荒川総合運動公園杯GG大会 入賞者 男性18位:新川義光



今後の予定

- ☆2019年3/24 クラブ2000主催:キネシオテーピング講習会・・・(早稲田大学)
- ☆2019年3/27 4団体(三芳町/所沢市/ふじみ野市/富士見市)交換GG大会(三芳町)
- ☆2019年4/(未定) 3市(所沢市/入間市/狭山市)交換GG大会・・・(入間市)

第5回グラウンド・ゴルフ川柳入賞作品から

なぜ曲がる わたしの心は 真直ぐだ

1打差の 重み感じる 順位表

入ってよ 頼んで入れば 皆頼む

打った玉 リモコン操作 してみたい

1月・2月の通常練習は北野総合運動場 午前9:00～12:00に変更になりました。

トランポリン



皆様も、私たちの仲間になりませんか！トランポリン一同

第 10 回 WASEDA Club 2000

ダブルミニトランポリン競技選手権大会開催決定

日時：2月10日（日）10時より 会場：トランポリン専用体育館 北野南 1-17-2

特別賞：最高難度点賞、最高演技点賞

年齢別の部、オープンの部があります。園児から大人までが参加し、特別賞を狙います。皆様、私たちを応援してください。

第 11 回 WASEDA Club 2000

シャトルトランポリン大会開催決定

日時：3月23日（土）10時より 会場：トランポリン専用体育館 北野南 1-17-2

WASEDA Club 2000 特別ルールで行います。初心者から選手までもが楽しめるシャトル競技を行います。目指せ、最優秀選手賞！！

春休み初心者トランポリン教室開催決定

日時：3月23日（土）24日（日）25日（月）13時～14時

会場：トランポリン専用体育館 北野南 1-17-2

通常レッスンには通えないが、春休み中であればとのご要望にお応えして、上記日程で開催します。詳細は、2月以降に下記ホームページで掲載します。

ホームページ <http://www.waseda-trampoline.com>

大会成績等、情報満載です。ぜひご覧になってください。



ウォーキング

新年あけましておめでとうございます。ウォーキングサークルでは、1月5日(土)東久留米七福神めぐり、1月10日(木)谷中七福神めぐりを行います。

七福神とは、日本・中国・インドから集まった7人の福の神様です。恵比寿、大黒天、毘沙門天、弁財天、寿老人、福祿寿、布袋尊。もともとは、恵比寿や大黒天の2人だったのですが、室町時代の末に7人になりました。

昔は、現代に比べると遊びの種類も少なかったので、お正月の7日間に神社やお寺に1年間の幸福を願う七福神めぐりが流行していったのです。



名前(性別)	読み方	国と由来	特徴	御利益
恵比寿(男)	えびす	日本の神道	釣竿と鯛	労働・商売の神
大黒天(男)	だいこくてん	インドのヒンドゥー教	小槌と大きな袋	食物・財福の神
毘沙門天(男)	びしゃもんてん	インドのヒンドゥー教	鎧・宝棒・宝塔	勇気と知恵の守護神
弁財天(女)	べんざいてん	インドのヒンドゥー教	琵琶	芸術・恋愛の神
寿老人(男)	じゅろうじん	中国の道教	うちわ・鹿	長寿・健康の神
福祿寿(男)	ふくろくじゅ	中国の道教	宝珠・鶴・亀	幸運・長寿の神
布袋尊(男)	ほていそん	中国の仏教	ふくよかで大きな袋	福德の神

東久留米七福神は、黒目川とその支流の落合川に囲まれた地域にある5寺院で構成されています。東久留米の七福神めぐりは、一年の幸せを祈願することと併せて、川沿いの遊歩道を歩きながら豊かな自然が残る景色を楽しむのが特徴です。

江戸最古の「谷中七福神めぐり」は、1月1日から10日までの開催です。各寺に祀られている七福神がご開帳となり、ご朱印をいただくことができるのも、この期間だけです。



谷中七福神めぐり参加希望者は、1月10日(木)JR 線田端駅北口に10時に集合下さい。会員参加費無料

事務局便り

ご不明な点は
クラブ事務局へ

A HAPPY NEW YEAR

お知らせ

○1月7日(月) 仕事初め(12:00~16:00)

○2月に入りましたら、来期の登録確認書が郵送でお手元に届きます。内容をご確認頂き変更等のある方は事務局までご返送ください。小学生対象の種目で中学生になる場合にも退会届が必要となります。

お願い

大学施設の利用について・・・大学は学生の為の施設です。食堂等で長時間話をしたり、大きな笑い声をあげたりするようなことが無いよう、節度を持って利用しましょう！

第25回ゴルフ大会

Club2000 主催

3月恒例「市民ゴルフ大会」日程は次の通りです。

3月20日(水) 7時受付 西武園ゴルフ場

定員 28名(先着順) 申込・問合せ：クラブ事務局 04-2947-3481



表彰懇親会

早稲田大学グローバルエデュケーションセンター 講師 森田 弘文 トランポリンコーチ	早稲田大学スポーツ科学学術院 教授 作野 誠一	早稲田大学スポーツ科学学術院 教授 木村 和彦	Club 2000 WASEDA シルバーフィットネス クラブ一同	Club 2000 WASEDA ウォーキング サークル一同	Club 2000 WASEDA グラウンドゴルフ クラブ一同	Club 2000 WASEDA 太極拳 クラブ一同	所沢 スターレーン 支配人 加藤 敬太 ☎ 04-2947-3101	やまぐち むらやま 航空公園店 ☎ 04-2926-5955	有限会社 オザワスポーツ ☎ 04-2933-6676
名刺広告 掲載希望者募集	名刺広告 掲載希望者募集	Club 2000 WASEDA 事務局長 金子 治彦	Club 2000 WASEDA 副会長 村田 敏次	Club 2000 WASEDA 会長 宮内 孝知	Club 2000 WASEDA 監査 鈴木 征男	日本ミニテニス協会 公認指導員 新井 勇 ミニテニス代表	Club 2000 WASEDA トランポリンコーチ 勝田 尚子	Club 2000 WASEDA トランポリンコーチ 中田 侑歩	Club 2000 WASEDA トランポリンコーチ 中田 ゆかり

クラブは賛助会員の皆様に支えられています

エービーイーダイヤモンド株式会社

株式会社 三響フルーツ製作所

株式会社 シンコー電機工業

株式会社 第一印刷

社会福祉法人 東京コロニー

株式会社 平塚モータース

株式会社 山中運動具店

株式会社 ロッシーニ

(50音順、敬称略)